

暴力団員等に該当しないことの誓約書

久喜市長 あて

私は、都市計画法（昭和43年法律第100号。以下「法」という。）に基づく許可申請を行うに当たって、次の事項について誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることになっても、異議は一切申し立てません。

また、当方の個人情報を警察に提供することについて同意します。

1 私は、次のいずれにも該当しません。

(1) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）

(2) 法人であって、その役員のうちに(1)に該当する者があるもの

(3) 暴力団員等がその事業活動を支配する者

2 1の誓約事項に反した場合又は誓約が虚偽であった場合、許可取消しの措置を受けたときは、これに異議なく応じます。

年 月 日

申請者 住所
氏名

（ 法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者名 ）

電話番号